

取扱説明書 (保証書付)

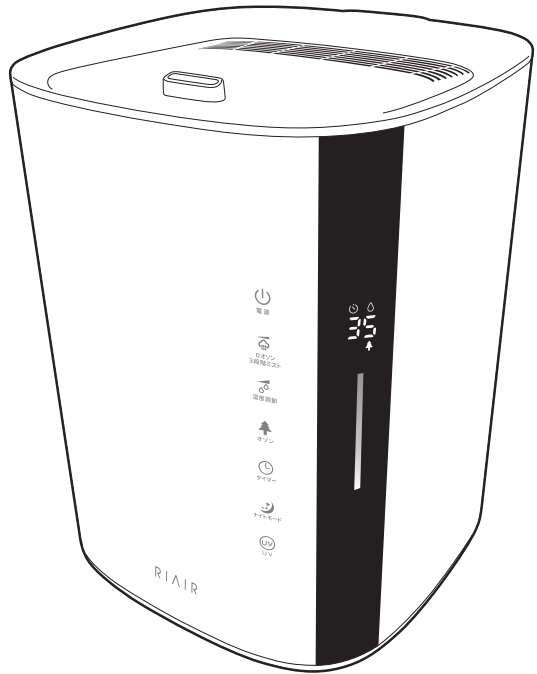
オゾン発生加湿器

一般家庭用

業務用としては
使用しないでください

品番

RAKS-UZ350J



お買い上げまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
特に2~4ページの「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

もくじ

■ 安全上の注意	2-4
■ 設置場所について	5
■ 商品の特徴	6
■ 各部名称	7-9
■ 使用前の準備・セット方法	10-11
■ 使い方	12-15
■ お手入れ方法	16-19
■ 故障かな?と思ったら	20
■ 製品仕様	21
■ 製品保証書	22
■ 保証とアフターサービス	裏表紙


安全上の注意


※下記記載事項を必ずお守りください。

※天災、また改造やお客様の不注意により発生した故障や事故に関しまして、
当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。




- お客様や周りの方々への危害や損害を未然に防止し、未永くご使用いただく為に「警告」「注意」の2つに区分されています。表示は、以下の通りです。











表示について









 **警告** 誤った取扱いをした場合「死亡、または重症を負うおそれがある」内容です。









 **注意** 誤った取扱いをした場合「軽症を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容です。









各注意事項には、「必ず行う」「禁止行為」を促す絵表示(記号)がついています。

例	 強制または指示	 禁止行為	 分解禁止
---	---	--	--

	警告
	分解・修理・改造を絶対に行わないでください。(修理技術者以外禁止) 感電・火災・ケガの原因になります。
	コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外では使用しないでください。 ※たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火の原因になるとともに接続している機器の損傷の恐れがあります。
	傷んだ電源プラグや、ゆるんだコンセントは使用しないでください。 感電・発火やショートの原因となります。
	コードを束ねたり、引っばったり、無理に曲げたり、ねじったり、重い物をのせたり、キズつけたり、高温部に近づけたり、加工したり、はさみこんだりしないでください。 傷んだまま使用すると感電や故障、火災の原因になります
	本体に水をかけたり、水につけたり、本体を丸洗いしないでください。(水の近くで使用しない) ショートによる感電の原因になります。
	タバコの火を落としたり、火気や暖房機のそばに放置しないでください。 火災の原因になったり、熱で変形する恐れがあります。
	お子様だけの使用や、幼児の手の届く場所で使用や設置・保管は行わないでください。 また、おもちゃとして絶対に使用しないでください。 感電やケガの原因になります。
 濡れ手禁止	電源プラグは濡れた手で抜き差ししないでください。 感電やケガの恐れがあります。
	吸気口・送風口・吹出口などのすきまに指・ピン・針金・金属物・棒などの異物を入れない でください。 感電・けが・事故の原因になります。

 警告	
	異常(異音・異臭・こげ臭い・動かない・ビリビリと電気を感じる・コードを動かすと通電しなかったりする)がある場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止してください。 異常のまま使い続けると、発煙・火災・感電やケガに至る恐れがあります。
	使用中電源プラグや電源コードが異常に熱くなる時は使用を中止してください。 ショートによる発火の恐れがあります。
 <small>コンセントに挿す</small>	使用后(使用時以外)やお手入れの際は、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。 絶縁劣化による感電・漏電や火災、ケガの原因になります。
	電源プラグを抜くときはコードを引っばらずに、電源プラグ部を持って抜いてください。 ショートによる感電や発火の原因になります。
	停電時には、電源プラグをコンセントから抜いてください。 停電復旧時のトラブル防止のためです。
	オゾン発生機能を使用した際に、部屋中がオゾン臭で充満したと感じた場合や、10畳以下の環境でオゾン発生機能を使用される場合は、連続使用せず、定期的に一旦オフにするか換気してください。 健康を害する恐れがあります。 ※本製品でのオゾン発生連続使用につきまして、安全と環境を考慮して60分間に1度、自動的に約10分間オゾンの発生を停止する機能があり、その動作を繰り返します。
	吹出口から出るミストやオゾン(送風)を故意に吸引しないでください。 健康を害する恐れがあります。

 注意	
	吸気口や吹出口などの開口部はふさがないようにください。 破損や動作不良・故障の原因になります。
	落下させたり強い衝撃を与えないでください。また、万が一が一本体にひびなどの破損が見られた場合は、そのまま使い続けしないでください。 本体破損の原因になり、水漏れや漏電の恐れがあります。
	お風呂場や温室などの、温度や湿度が極端に高い場所では使用しないでください。 結露による動作不良や故障の原因になります。
	畳・カーペットや布団の上などの不安定な場所に設置しないでください。 倒れて水がこぼれたり、漏電、破損や動作不良、故障の原因になります。
	運転中や水タンク内に水が入った状態での排水以外の目的で、本体を持ち運ばないでください。 転倒して底面から水が漏れたり、破損や故障の原因となります。
	水タンク内には水道水以外の液体やアロマオイルを入れないでください。 破損・誤作動・故障の原因になります。
	上蓋を外したまま運転しないでください。 誤作動や故障の原因になります。

	注意
	殺虫剤や掃除用のスプレーをかけないでください。 樹脂や塗膜部が変質したり、変形する恐れがあります。
	凍結させないでください。 破損の原因となります。凍結の恐れがある時は、本体内部の水を抜いてください。
	電気製品(暖房機、ホットカーペット、テレビなど)の上に置いて使用しないでください。 転倒すると水がこぼれ、火災・感電・ショートの原因になります。
	水タンク以外への給水(吹出口から水を注いだり)はしないでください。 送風口から水が入る事により、感電・故障の原因になります。
	電源プラグのほこりなどは、定期的に取り除いてください。 湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
	本製品の設置場所を変更する際は、運転を止め、水タンクを取り外してください。 水タンク内に水が残っていると、移動中に水がこぼれたり、送風口から水が入る事により、感電・故障の原因になります。
	電気製品・衣類・カーテン・天井・壁などへ、ミストがかからないよう本体とのすき間を十分に空けてください。 結露で壁や家具を傷め、変色や変形の原因になります。

設置場所について



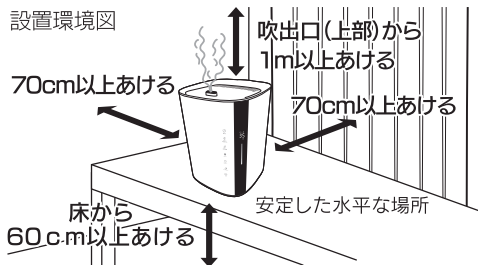
設置場所についての注意事項

- 本製品は、一般家庭用です。業務用では使用しないでください。
また、室内の加湿以外（屋外での使用など）では使用しないでください。
- 本製品は、安定した水平な場所に設置してください。
また、ミストをさえぎる物のない場所でパソコン・電気製品・携帯電話・精密機器や家具、壁、カーテンから離れた場所に設置してください。
電気製品の故障の原因になり、家具や壁、カーテンにシミが付く原因にもなります。
- ・ 人がよく通る所には置かないでください。
- ・ 畳・カーペットや布団の上などの不安定な場所、直射日光や暖房機器の熱が当たる場所、湿度の極端に高い場所には置かないでください。
また、寒い場所から急に、暖かい場所に移動させないでください。
- ・ 就寝中に誤って触れる恐れのある場所（枕元や寝具周辺）には置かないでください。
誤って倒し、水がこぼれたり、加湿器が破損する恐れがあります。



本製品の「吸気口」は、本体底部にあります。底部の吸気口から空気を吸い込んでミストを噴霧する仕様になっておりますので、吸気口を塞いだ状態で使用すると製品が正常に作動しなくなったり、製品の故障に繋がる恐れがあります。

設置環境図



※ 使用環境により製品周囲に水滴が付着したり濡れる恐れがあるため、室内の湿度ムラをなくすようにサーキュレーター等を併用して室内の空気を循環させることを推奨します。

※ 室内の空気の流れによっては、左記目安でも、ミストが家具や壁、電気製品にあたる場合があります。その場合は、左記目安以上に隙間をあげ、直接ミストがあたらないように設置し、使用してください。

※ 設置場所、エアコンや暖房器具の影響を受ける所や、壁、窓際などによって、現在湿度表示と市販の湿度計が一致しない場合があります。



テレビやラジオから1m以上離してください。

テレビ・ラジオにノイズが入ったり、電波時計が正しく時刻表示しないときは、テレビ・ラジオ・電波時計からできるだけ離してください。
また、精密機器の破損の原因にもなります。



注意

【湿度センサー使用上のご注意】

本製品を開封後すぐ使用を開始した場合、現在湿度のモニター値が正常に表示されない可能性があります。

また、本製品に内蔵型湿度センサー搭載しておりますので、水まわりの多いキッチンなど場所により湿度感知が変わることがあります。

また、故障の原因にもなりますので、水まわりの場所に置かないでください。
湿度センサーが、設置環境図のような状態で、湿度感知の安定に一定時間（目安：一晚）経ってから使用を開始してください。

商品の特徴

オゾン発生と3段階ミスト切り替えができる！

3段階ミスト使用時でも、UVC紫外線機能とオゾンの同時使用も可能

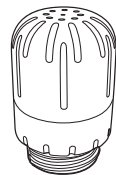
春秋の適度な湿度の時期はオゾン発生器でお部屋の空気をクリーンに浄化！

冬の時期や冷房での除湿は部屋の空気が乾燥しますので、

3段階ミストボタンで湿度調整プラスUVC・オゾン発生器で除菌効果！

セラミックボールフィルター

タンク内のフィルターにはセラミックボールが入っており、トルマリン、ゼオライト、メディカルストーン、火山石、カオリン、その他天然鉱物材料でできた、フィルター内のセラミックボールがミストを浄化します。



セラミックボール
フィルター

オゾン(O₃)

酸素原子(O)が3つに結合した時にオゾンO₃状態となります。

オゾンは、フッ素に次ぐ強力な酸化能力を持ち、脱臭や除菌等の効力が発生します。

オゾンは、太陽の紫外線から守るオゾン層、爽やかな空気になるのは、オゾンが発生するからです。

※除菌効果は、すべての菌を除菌するわけではありません。

UVC(紫外線機能効果)

紫外線は波長によって区分され、それぞれUVA、UVB、UVCと呼ばれています。

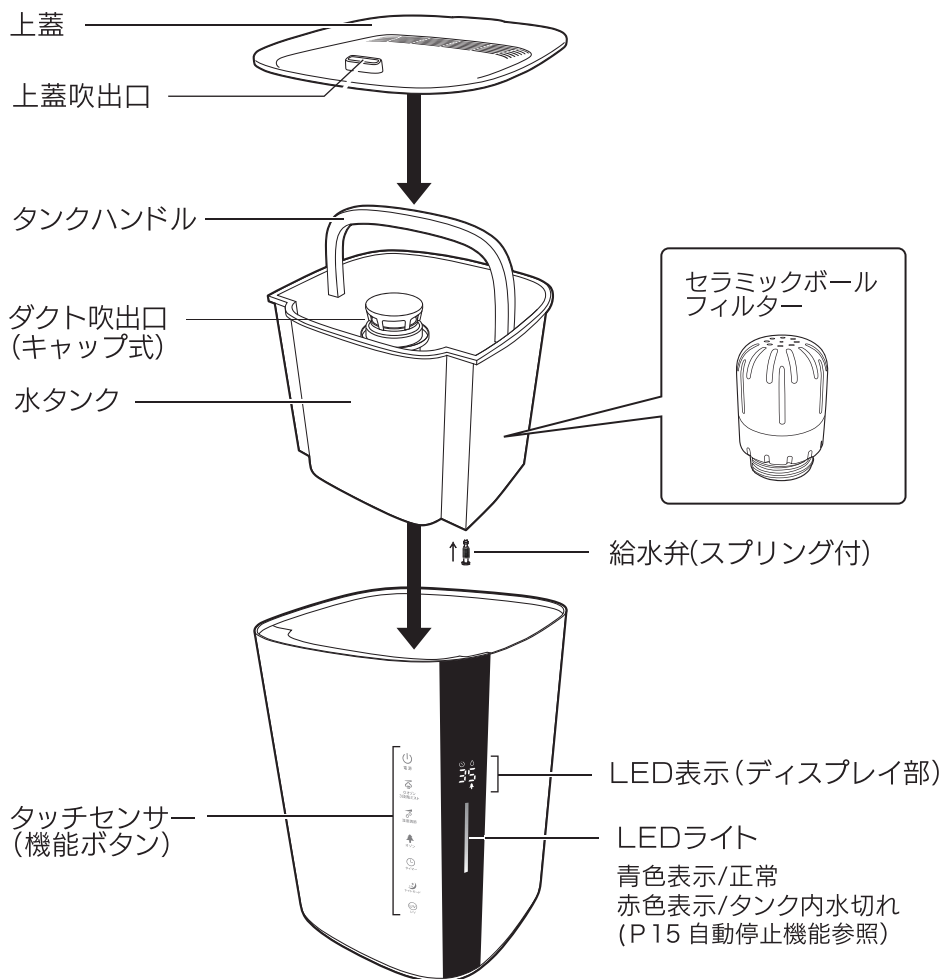
UVCとは、100～280nmの波長を持つ電磁波のことで、UVCのライトを菌類に照射すると、菌の細胞の中にあるデオキシリボ核酸(DNA)が光化学反応を起こし、遺伝子情報が分解されることで、除菌されると考えられています。

本製品は吸い込んだ空気をUVC紫外線でクリーンな空気を吹出口から排出します。

※除菌効果は、すべての菌を除菌するわけではありません。

各部名称

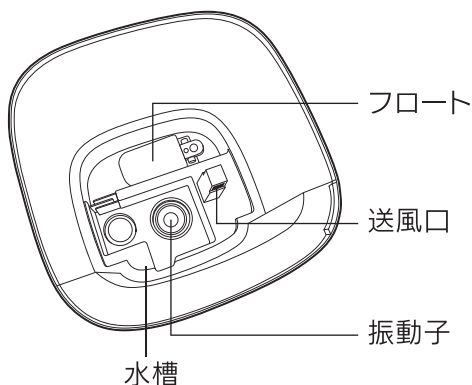
本体



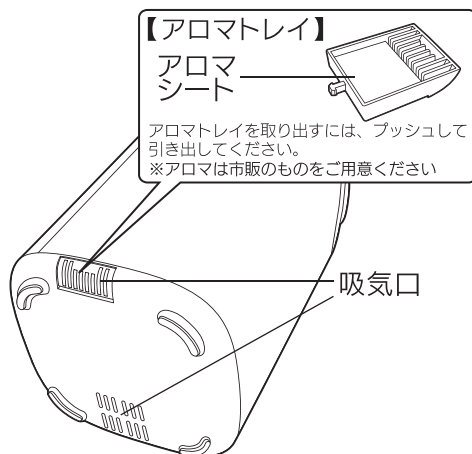
❗ 本製品の「吸気口」は、本体底部にあります。底部の吸気口から空気を吸い込んでミストを噴霧する仕様になっておりますので、吸気口を塞いだ状態で使用すると製品が正常に作動しなくなったり、製品の故障に繋がる恐れがあります。

各部名称

本体内部

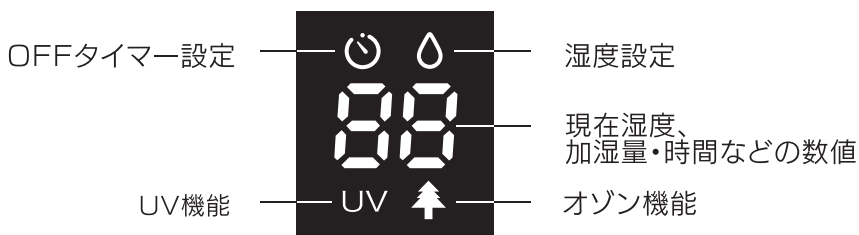


本体底面



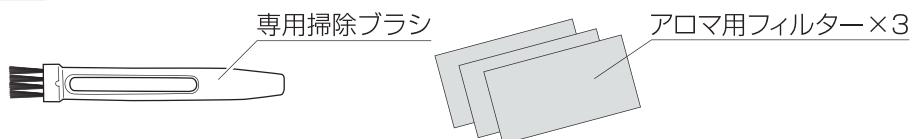
LED表示(ディスプレイ部)

現在の設定・機能や、湿度等の数値が液晶ディスプレイに表示されます。



※各タッチセンサーボタン操作後、約 15 秒間操作しない状態が続きますと LED 表示が減灯モードになり、ディスプレイ部が少し暗くなります。
各ボタンを再度押しますと LED 表示が明るくなります。

付属品



各部名称

タッチセンサー部



電源

電源ボタン

電源のON/OFF

電源をONにしますと、LEDライトが点灯し、
LED表示され、オゾン発生器が作動します。



0オゾン
3段階ミスト

0オゾン 3段階ミストボタン

・オゾンが発生させる場合、 ボタンに設定してください。
3段階ミストボタンでミストの量を1(弱)・2(中)・3(強)の
3段階で調整します。

※操作方法は13ページ「加湿量の調節を行う」参照。



湿度調節



湿度調節ボタン

・湿度設定を30～75%の範囲内で調節します。
5%単位でアップできますので、お好みの湿度に設定してください。



オゾン

オゾンボタン

・オゾン発生のON/OFFを設定します。
・加湿器の動作1, 2, 3, 3段階ミスト(湿度調整)設定時にオゾン発生を
させたい場合にONにしますと加湿器と同時にオゾンも発生します。
・ LED表示の設定時にオゾンをOFFにしたい場合にタッチすると
停止します。
・UV  3段階ミスト (湿度調整) 設定時に対応しております。



タイマー


OFFタイマーボタン

・OFFタイマーを設定します。(1～12時間の範囲にて1時間単位設定)
・オゾン・UV・加湿器全ての設定時に使用できます。



ナイトモード

ナイトモードボタン

本機の ナイトモードボタンを繰り返しタッチするとLED表示が、
切り替わります。(P15 参照)


※LEDの表示と水タンクの青(正常)または赤(水切れ)が明るく
表示されます。

※オゾン・UV・加湿器すべての設定に使用できます。



UV

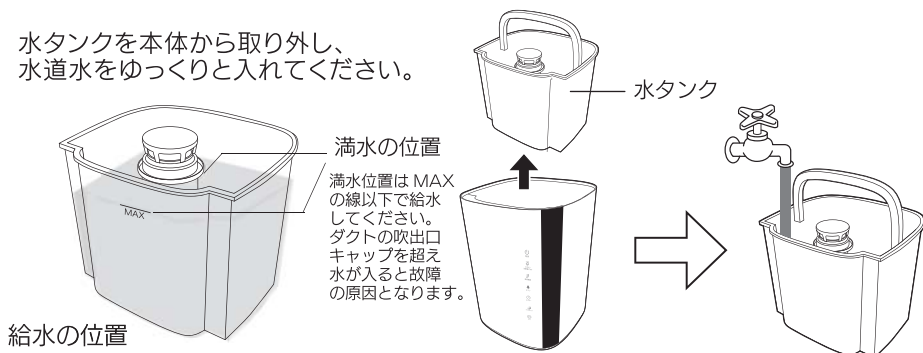
UVボタン

・UV(UVC)機能のON/OFFを設定します。
・加湿器の動作1, 2, 3, 3段階ミスト(湿度調整)設定時、 オゾン発生
設定時ともUVボタンにタッチするとUV(紫外線機能)がONになり
作動します。
・再度タッチしますと、停止(OFF)します。

使用前の準備・セット方法

水タンクへの給水

水タンクを本体から取り外し、水道水をゆっくりと入れてください。



給水の位置

【タンクの水入れ換え時のご注意】

●破損の原因になりますので、水タンクを倒さないよう水平な場所で水を入れてください。また、落としたり、ぶついたりしないでください。

※破損したまま使うと水漏れの原因になります。



注意

●タンクの水を入れ換える時に、下の水槽の水も排水し、タンクの底を拭いてください。

●水タンクの内側まで満水にしないでください。

持ち運び時、水がこぼれる場合があるので、満水にならないようにタンクの上ふちから約3cm程度(ダクトの吹出口)下に余裕を持たせたところで給水を止めてください。



注意とお願い

●水道水をご使用ください

水道水以外の水(浄水器の水・ミネラルウォーター・煮沸水・井戸水など)は、カビや雑菌が繁殖しやすくなりますので使用しないでください。

●水タンク内の水は毎日新しい水道水と交換してご使用ください

タンク水の放置や水の継ぎ足しは、止めてください。一回ごと、水の入れ換えをしてください。

また、使用しない場合は、必ず水タンク及び本体の水を捨ててください。

清潔さを保っていないければ、雑菌などの繁殖により健康を害する恐れがあります。

フィルターと水タンクの清掃は、必ず定期的に行ってください。

タンク内の清掃を怠ると雑菌などの繁殖の原因となります。特にアレルギー性の症状のある方や、アレルギー反応の症状が出た方は、直ちに本機のご使用をお止めください。

●40℃以上の温水を入れないでください

容器の変形や破損・誤作動・故障の原因になります。

●水道水以外の液体を絶対に入れないでください

ペットボトル飲料や、水にアロマオイルなどを入れての使用、または洗剤・芳香剤・化学薬品などは絶対に入れないでください。破損・誤作動・故障の原因になります。

●小さなお子様やペットにご注意ください

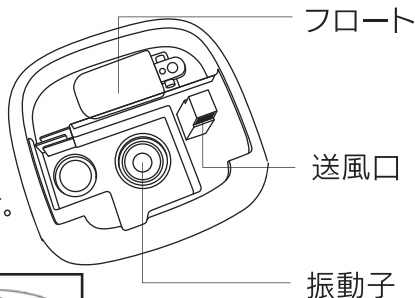
小さなお子様やペットのいるご家庭では、お子様やペットが誤って本製品を転倒させないように十分ご注意ください。

使用前の準備・セット方法

水槽の水位

タンクに水を給水されて本体に入れると、水槽に水が溜まり、フロートが水平になると自動的に止まります。

- ⚠️故障の原因となりますので、絶対に水槽には水を継ぎ足さないようにしてください。
水が水位よりオーバーし、フロートの先端が、上がるとLED表示「EF」エラーと表示されます。
その場合、水槽の水を排水してください。
P16 **3**を参照してください。



アロマトレイの使い方

- ⚠️アロマオイルは、水タンクや水槽に入れないでください。故障の原因になります。

ミストにアロマの香りを加えてお楽しみいただけます。

本体底部の側面にあるアロマトレイは、ラッチスイッチとなっておりますので、一度ワンプッシュしてから引き出してください。

アロマオイル(市販品)をお好みで数滴シートにたらして、トレイを元に戻します。

その後、P12の操作 방법에従い加湿を開始してください。

- ※オゾン発生機能をONにした場合、消臭機能がありますのでOFFにして使用してください。

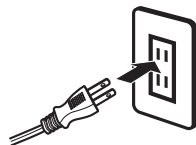


電源コードを接続する

電源プラグをコンセントに差し込んでください。

- ※電源プラグは奥までしっかり差し込んでください。

コンセントを差し込むと、「ピッ」という音とともにディスプレイが一瞬点灯します。



【製品を転倒させてしまった場合の対処方法】

誤って本体を転倒または、落下させて水をこぼしてしまった場合は、本体を触らず直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。

また、水槽の送風口などから本体内部に水が入った場合も直ちに使用を中止してください。そのままご使用されますと本体内部に水が入り、基板など内部の損傷、感電・火災・ショート・動作不良・故障の原因となりますので、ご使用を控え、当社カスタマーサービスセンターまでご連絡ください。





注意


使い方

- ※必ず水タンクに水を入れてから、本体にセットしてください。
- ※本体は平らで、安定した台やテーブルなどの上に設置してください。
- ※各タッチセンサー部 (P9 参照) を約15秒間操作しない状態が続くとLED表示ディスプレイ部が減灯します。
減灯表示から再度、ボタンをタッチすると明るく表示されます。

運転を開始する

-  電源ボタンをタッチすると、LED表示のライトが点灯し、同時にLED表示  で、オゾン発生器のみから運転を開始します。



運転を停止する

- ※一度電源をOFFにすると、**全ての設定がリセット** されます。
- 運転中、本機の電源ボタン  をタッチすると、LED表示のライトが消灯し運転を終了します。

オゾン発生器の使い方 (9ページ参照)

 このLED表示の場合オゾンが発生しております。

オゾンの連続発生は、安全と環境を考慮して60分間に1度、自動的に約10分間オゾンの発生を停止する動作を繰り返します。



- 0に設定すると、 LED表示され、自動的にオゾンが発生します。
- 本機水槽とタンクに水を入れない状態でも電源を入れますと0オゾンに設定され、 LED表示になり、オゾンのみ発生します。※他のボタンは、操作不可となります。
- 8畳 (27㎡) の部屋で、約95分経過しますと、最高濃度 0.051ppm になります。
※1日約3時間程度で使用ください。オゾンは、約3,000時間ごで使用できます。
※オゾンパーツ交換につきましては、販売店様または、当社カスタマーサービスセンターまで、お問合せください。

オゾン発生器のON/OFF (タンクに有水の場合)

オゾンを停止したい場合に本体の  ボタンをタッチして OFF にしてください。

- 加湿器の動作1, 2, 3, 3段階ミスト(湿度調整)設定時にオゾンを作動されたい場合に ON にしますと加湿器と同時にオゾンも発生します。

使い方

-  LED表示の際、オゾンをおFFにしたい場合は、 ボタンをタッチすると、オゾンが停止し、吹出口から送風だけになります。

※吹出口は絶対に、顔を近づけたり覗き込んだりしないでください。

※オゾン特有の匂いが多少致します。




【オゾン発生機能を使用される場合】

●オゾン発生機能を使用した際に、部屋中がオゾン臭で充満したと感じた場合や、10畳以下の環境でオゾン発生機能を使用される場合は、連続使用せず、定期的に一旦オフにするか換気してください。

UV (紫外線機能) の使い方

吸い込んだ空気をUV紫外線機能で、クリーンな空気を吹出口から排出します。

- UV (UVC) 機能のON/OFFを設定します。

加湿器の動作1, 2, 3, 湿量調整・3段階ミスト設定時、 オゾン設定時ともUVボタンにタッチするとUV (紫外線機能) がONになり作動します。

- 再度タッチしますと、停止(OFF)します。




UV機能とオゾン発生機能を同時にONにしますとUVが半減する場合があります。



UV、オゾンどちらかを
選択してください





加湿量の調節を行う

- 本機の3段階ミストボタン をタッチし、お好みの加湿量に設定してください。
- 3段階ミストにボタンを切り替えた場合、1, 2, 3段階それぞれLED表示がされ、ミスト噴霧量の調整ができます。
- ボタンをタッチするごとに加湿量が切り替わります。

加湿量： 


湿度調節を行う


- 本体の湿度調節ボタン をタッチし、湿度設定を行いますと、 マークが表示されます。
 - 湿度は30～75%の範囲内で調節でき、湿度調節ボタンをタッチするごとに5%数値が上昇します。
 - お好みの湿度に設定後、約2秒経過で湿度設定が確定します。
現在の湿度が、設定した湿度に達すると加湿機能を自動で停止します。
現在の湿度が下がると加湿機能を自動で再開します。
- ※ 自動停止・再開の湿度数値に多少の誤差が生じることがあります。

使い方

● 湿度設定解除方法 (①②何れかの方法で選択してください)

① 湿度設定された状態でも湿度調節ボタンを約2秒押しと、マークが消灯し、湿度設定が解除され、現在の湿度表示がされ、LED表示に変わり、オゾン運転になります。

② 解除するには「」表示に合わせ、約2秒後に現在の湿度表示となり湿度設定は解除されます。


解除後に **0オゾン3段階ミストボタン**を押しますと、マークが消灯し **0オゾン運転**となり**3段階ミストボタン**で加湿量が調整可能になります。

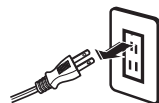
※部屋が広い、換気をしている、湿度が高い場合などは、設定した湿度に誤差が出る場合があります。

※現在の湿度より低い湿度設定の場合には、3段階ミストが操作できなくなります。

運転を完全に終了するには

 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。


●  電源ボタンをタッチして電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



OFFタイマー設定を行う

● OFFタイマーを設定するにはタイマーボタン  をタッチします。

● タイマーボタンをタッチするごとに1時間ずつ数値が上昇し、1～12時間の範囲内で時間設定ができます。

● お好みの時間に設定後、約2秒経過で時間設定が確定します。
(LED表示  マークが点灯します。)

● OFFタイマー設定解除方法 (①②の何れかの方法で選択してください)
LED表示  マークが消灯し、OFFタイマー設定が解除されます。

① タイマーボタンを約2秒押ししてください。

② タイマーボタンを繰り返しタッチし、0(ゼロ)表示にした状態で約2秒お待ちください。

使い方

★ ナイトモード

LED表示を消灯、または、減灯モードに表示します。

- 本機の★ ナイトモードボタンを繰り返しタッチするとLED表示が切り替わります。
- LEDディスプレイ部表示を消灯または、減灯モードに切り替えができます。
- 各タッチセンサー部（P9参照）のLED表示ディスプレイ部が、明るく表示されている際に一度ナイトモードボタンをタッチしますと、消灯表示に変わります。再度タッチしますと減灯モードになります。

※約 15 秒間操作しない状態が続くと減灯モードから消灯に変わります。

再度、各ボタンの何れかをタッチすると減灯モードの状態が表示されます。

減灯モードから、再度ナイトモードボタンをタッチしますと明るい表示になります。

※LEDの表示と水タンクの青（正常）または赤（水切れ）が明るく表示されます。

※オゾン・UV・加湿器すべての設定に使用できます。

自動停止機能

- 運転中タンクの水がなくなり、水槽内の水が減り、フロートの先端が水平から下がるとピピピッとアラームが鳴り、運転を停止します。
（本体LEDが赤く点灯します）
- 水タンクに給水（10ページ参照）し、本体にセットし、電源ボタンをタッチし、ONにしますと、本体LEDが青の点灯に変わり、Oオゾン運転になります。
- 運転中タンクを取り外した場合も本体LEDが赤く点滅し運転を停止します。
- タンクを本体に戻すと停止前の表示に戻り、運転を再開します。



排水のお手入れ

水タンク内の水は清潔な状態を保つため、毎日排水し、新しい水と入れ換えてください。

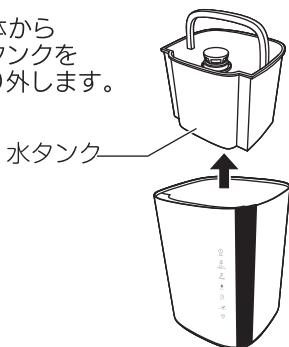
長期間水を入れっぱなしにしていたり、洗浄を行わない場合、内部の汚れによる動作不良を起こしたり、雑菌などの繁殖により健康を害する恐れがあります。

※使用するに連れ、水に含まれるミネラル成分が本体内部に(白い粉、水垢等)付着していきます。

P16～P18に記載しているお手入れ方法の定期的な実施をおすすめします。

タンク<毎日>

- 1 本体から水タンクを取り外します。



- 2 水タンクから排水します。

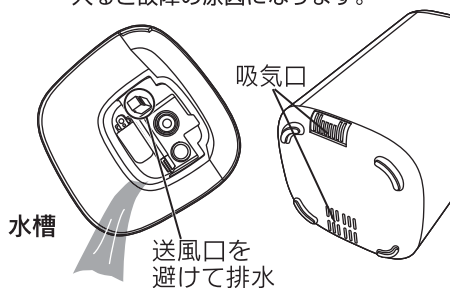


※水タンクを運ぶ際は、必ずタンクハンドルを持って移動してください。
また、タンク底にある給水弁を押すと、中の水が漏れ出るので注意してください。

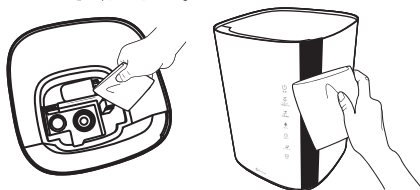
水槽 <週一回>

- 3 本体水槽内に残っている水を、吸気口と送風口に水が入らないように注意して排水します。

※送風口と本体底部の吸気口に入ると故障の原因になります。



- 4 水槽の汚れをチェックし、水槽や本体周りを、乾いた柔らかい布で丁寧にふいてください。



注意

本体の丸洗いは絶対に行わないでください。

また、電源プラグにも水をかけたり、水に浸けたり丸洗いは絶対に行わないでください。

※内部に水が入り、故障の原因になります。

歯磨き粉・ベンジン・シンナー・金属たわし・硬いたわし・化学ぞうきん・漂白剤などは使わないでください。

※変色や変形の原因になります。

定期的に行っていただきたいお手入れ（1週間に1回程度）

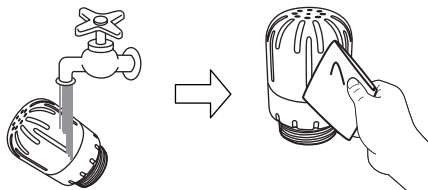
【セラミックボールフィルター】

水タンクから取外した後、水で軽くすすぎ洗いをします。
乾いた柔らかい布で表面をふきとり、日陰でよく乾かします。

※水タンクの底面に取り付けられている
給水弁から、セラミックボールフィルターを
反時計回りで、取り外してください。

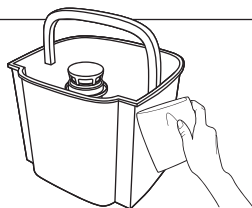


フィルター部は絶対に洗剤で洗わないで
ください。
著しく性能を損なう恐れがあります。



【水タンク】

排水後は水気を拭きよく乾燥させてください。
また、定期的に水で濡らして固く絞った布で拭き取り、
乾かしてください。



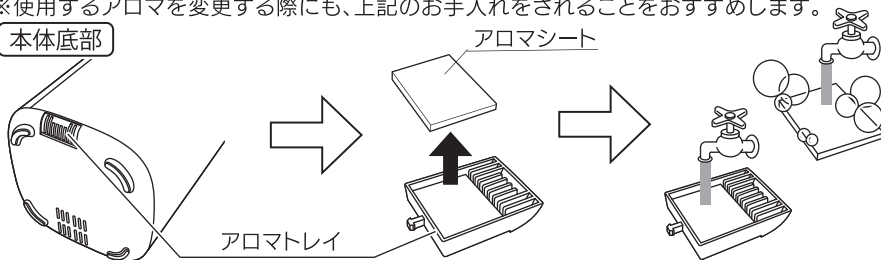
【アロマトレイ・アロマシート】

ラッチ式トレイなので、一回奥に押すとトレイが引き出せるようになります。
アロマトレイとアロマシートを取り外し、アロマトレイは水洗いしてよく乾かし、
アロマシートは中性洗剤を付けて軽くもみ洗いしてから十分乾かしてください。
アロマシートが汚れてきた場合は市販のコットンシート等で代用ができます。
※使用するアロマを変更する際にも、上記のお手入れをされることをおすすめします。

本体底部

アロマシート

アロマトレイ

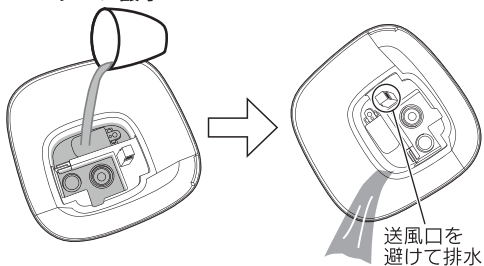


定期的に行っていただきたいお手入れ（1ヶ月に1回程度）

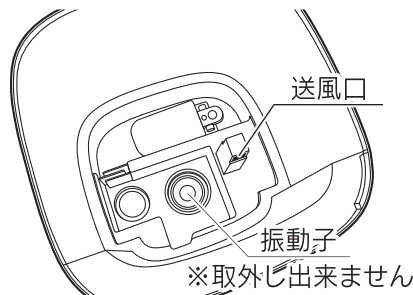
【本体内部】

- ①別容器に、ぬるま湯（40℃以下）約100mlに小さじ半分程の市販の「クエン酸」を入れてよく溶かします。
- ②「クエン酸」を溶かしたぬるま湯を、本体の水槽に静かに注ぎそのまま2～3時間置いて水あかをやわらかくします。
- ③落ちにくい水あかや汚れは、専用掃除ブラシや綿棒を使って落とします。
- ④洗浄終了後、吸気口と送風口に水が入らないよう注意して排水します。
- ⑤水道水を本体の水槽に静かに注ぎ排水します。
これを2～3回繰り返して完全にクエン酸を洗い流します。

クエン酸水（市販品）



※振動子が水あかで汚れた場合は、専用掃除ブラシや綿棒などを使って丁寧に汚れを落としてください。



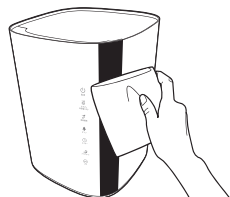
! 本体底部の吸気口や送風口に水が入ると故障の原因になります。



本体内部は定期的にクエン酸洗浄を行い、落ちにくい汚れやにおいを取り除くことをおすすめします。

【本体外部】

柔らかい布に水で薄めた台所用中性洗剤をつけ、汚れを拭き取ってください。
その後、洗剤や水分が残らないようきれいに拭いてください。
※水槽内に洗剤が入らないようご注意ください。



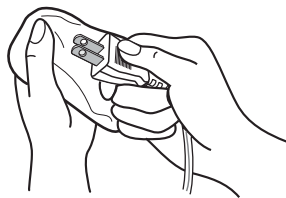
注意

本体内部のお手入れに塩素系・酸性タイプ・酵素タイプの洗剤は使用しないでください。
※噴霧部に洗剤が残り、有毒なガスが発生したり故障の原因になります。

定期的に行っていただきたいお手入れ

【電源プラグ】

乾いた柔らかい布でほこりや汚れを拭き取ってください。
※電源プラグのほこりなどは、定期的に取り除いてください。
湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。





【保管方法】

- 本体の汚れをしっかりと拭き取り、水気が残らないように十分に乾燥させてください。
- 直射日光の当たらない、高温多湿を避けた結露しない場所で保管してください。
- 子供や幼児の手の届かない場所で保管してください。

【廃棄する場合】

- 小型家電リサイクル法対象品目に含まれますため、各市町村毎の排出方法に従い廃棄してください。

エラー表示

エラーコード	エラー表示	お調べください
	給水オーバー エラー	タンクに給水の際、水が水位よりオーバーし、フロートの先端が、上がると LED 表示「EF」エラーと表示されます。故障の原因となりますので、絶対に水槽には、ご自身で水を継ぎ足さないようにしてください。その場合、水槽の水を排水してください。P16 3 を参照してください。
	内部の故障 初期設定 エラーなど	加湿器本体内部の故障を示すエラーコードです。必ず当社カスタマーサービスセンターにご連絡下さい。※P20, 裏表紙 の電話番号ページ参照 ※ご自身で本体改造、調整、修理は、絶対に行わないでください。

故障かな?と思ったら

お問い合わせの前に、下記内容のご確認をお願いいたします。
 その他、何かお困りな事がございましたら、お気軽に当社製品のお買い上げ販売店または、当社カスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

状態	考えられる原因	対処方法
ディスプレイが表示されない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントに差し込んでください
	電源が切れている	電源ボタンで電源を入れ、ディスプレイが表示されるかを確認してください
	ナイトモード(15ページ参照)が設定されている	ナイトモードボタンを押しディスプレイ表示をONにしてください
ミストが出ない または、出が悪い	水タンクの水がなくなっている	水タンクに給水してください
	水タンクがきちんとセットされていない	水タンクを本体に正しくセットし水平な場所に置いてください
	振動子にミネラルが堆積している	振動子のお手入れを行ってください
	給水弁に汚れが付着してスプリングが引っ掛かっている	スプリングが滑らかに動くように点検してください
	吸気口が塞がれている	吸気口を塞がないように製品を平らで安定した場所に設置してください 本体からアロマトレイを外し、吸気口部分のお手入れをしてください
床面が結露する	湿度が高すぎる	噴霧量を少なくしてください エアコンやサーキュレーターで空気を循環させてください
	湿度にムラがある	床から離して設置してください
白い粉が付着する	水道水のカルキやミネラルが蓄積している	16・17・18ページのお手入れ方法をご参照ください ※異常ではありません



お客様ご自身で修理、改造は絶対に行わないでください。

愛情点検



長年ご使用の弊社製品の点検を!

こんな症状はありませんか?

- 電源コードや差し込みプラグが異常に熱い。
- いつもより異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする。
- 電源が切れないときがある。
- その他の異常・故障がある。
- 製品に触れるとビビビと電気を感ずる。



ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから差し込みプラグを外してから、お買い上げの販売店、もしくはカスタマーサービスセンターにお申し付けください。また点検、修理などの費用など、詳しいことは販売店もしくはカスタマーサービスセンターにご相談ください。

デレクト・ビュー株式会社
 カスタマーサービスセンター
0570-041-470

詳しくは裏表紙をご覧ください。

製品仕様 RAKS-UZ350J

※仕様、デザインは変更になる場合がありますのでご了承ください。

定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	30W
水タンク容量	約3.5リットル
水タンク表示灯(LED)	通電時：紫色 / 正常：青色 / エラーまたは水不足：赤色
湿度設定	30%～75%調節(5%単位)
加湿段階	弱・中・強の3段階
加湿量	約350ml/h(±50) 加湿量：強、連続運転時
UVC(紫外線機能)	270～280nm
オゾン濃度	吹出口から0.05ppm～0.1ppm散布
オゾン発生量	4.5～7.5mg/h
オゾン使用可能時間	約3,000時間
OFFタイマー設定	1時間～12時間調整(1時間単位)
騒音レベル	≤35dB
対応環境	±0℃～40℃まで
ミスト対応面積	20㎡～30㎡(約19.5畳)
本体・蓋 材質	ABS樹脂
電源基板BOX材質	ABS樹脂(難燃剤入り)
アロマトレイ材質	PP樹脂
コード長さ	約150cm
サイズ	約210(幅)×215(奥行)×294(高さ)mm
質量	約2.02kg
付属品	取扱説明書(保証書付)・専用掃除ブラシ・アロマ用フィルター×3

製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合には本書記載内容(下記記載)で無料修理を行うことをお約束するものです。

本製品の無料修理規定に合致している場合は弊社指定のカスタマーサービスセンターまたはお買い上げ販売店にお申し出ください。

品名	オゾン発生加湿器	品番	RAKS-UZ350J
保証期間	お買い上げ日から本体一年間(付属品は除く)		
お買い上げ日	年 見本 月 日		
ご住所	□□□-□□□□		
	☎ ()		
お名前			

本欄に記載されたお客さまの情報は当社において厳格に管理し、お客様へのご連絡などの目的以外で使用することはありません。

■無料修理規定

1. 正常な状態(取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態)で故障した場合には弊社が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には弊社サービスセンターまたは、製品と本書をご持参の上、お買い上げ店にお申しつけください。
3. 保証期間内でも次の場合は有料とさせていただきます。
 - イ) 本書のご提示がない場合。
 - ロ) 本書にお名前、お買い上げの日、お買い上げ店名の記載がない場合。
 - ハ) 本書の字句を書き換えられた場合。
 - ニ) 使用上の誤り、およびお買い上げ店以外での修理、調整、改造による故障および損傷。
 - ホ) お買い上げ後の輸送、移動時の落下などによる故障および損傷。
 - ヘ) 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷。
4. この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
6. 出張修理はお受けしておりません。何卒ご理解ください。

お買い上げ店名・住所・電話

尚、保証期間経過後の有料修理につきましては、ご相談を承りますので下記カスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

カスタマー
サービスセンター



0570-041-470

製造元

デレクト・ビュー株式会社

保証とアフターサービス(よくお読みください)

保証書について

- 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
但し、使用上の誤りおよびお買い上げ保証書の提示が無い場合、調整、改造や火災、地震、水害、落雷、その他天変地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷は、保証期間内でも有料修理となります。詳しくは、保証書に記載の「無料修理規定」をご覧ください。

使い方や修理のご相談など

- 製品についての使い方や修理についてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店、または下記窓口までお問い合わせください。

カスタマーサービスセンター



ナビダイヤル(全国共通番号)

0570-041-470

携帯電話からもご利用できます。(PHSからはご利用できません)

受付時間:月~金曜日 10:00~12:00/13:00~17:00まで
※土曜、日曜、祝日を除く



お問い合わせ窓口担当者よりご質問にお答えさせていただきます。
※お問い合わせの際は、製品・取扱説明書・保証書をご用意ください。

- 時間帯や受付状況により、つながりにくい場合があります。
- お電話いただく際は、商品名・品番をお知らせください。
- 電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
- 電話番号・受付時間などは、変更になる場合があります。

修理などのアフターサービスに関するご相談の前に「故障かな?…と思ったら」ページをご覧ください。

廃棄時のご注意

- 小型家電リサイクル法では、市町村及び認定事業者が使用済み小型家電の回収を行うことになっており、回収方法はお住まいの地域によりそれぞれ異なります。
- 廃棄の際は各自自治体の指示に従ってください。

製造元

デレクト・ビュー株式会社

〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-3-9

発売元

株式会社 ヤマダホールディングス

〒370-0841 群馬県高崎市栄町1番1号